

「HAMA-DORI JAZZ FEST2022」開催!!

昨年はコロナ禍で開催を断念した浜通りジャズフェスト。今年は「HAMA-DORI JAZZ FEST2022」としてグレードアップして再開しました。

今回はイベントを2回に分け、南相馬市といわき市、文字通り浜通り全域を舞台にする第一歩としての開催となりました。

1回目となる2月5日(日)には、南相馬市の小高生涯学習センター「浮舟文化会館」にてワークショップとコンサートを開催しました。

ワークショップは地元の高校の吹奏楽部に所属する生徒さんを対象に、プロのミュージシャンがジャズのアレンジの仕方などを教え、最後に皆でセッションをしました。一般の方からも問い合わせがあり参加していただきました。

プロから直々に指導を受けることはそうそう出来る体験ではないと思います。彼らの音楽の幅が広がってくれるといいなと思います。

次回は3月4日(土)いわき市文化センターで開催します。一般1,000円、高校生以下500円です。皆様是非お越しください。



パーカッションパート



ベース(弦楽器)は一般参加の方



金管(トランペット)



金管(トロンボーン・ユーフォニアム・チューバ)



木管(フルート・オーボエ・クラリネット・サクソ)



最後はステージで輪になってみんなでセッション



がんばってアドリブで吹いています



質問タイムで高校生から「彼女いますか?」



そして午後はLIVE!!



公式サイト



公式インスタ

広野暮らし相談窓口「りんくひろの」レポート  
断熱DIYワークショップに参加しました

広野暮らし相談窓口「りんくひろの」相談員の大森です。2月18日(土)・19日(日)に開催された広野町移住推進事業の一環で行われた「断熱DIYワークショップ」に参加してきました。

今回は町内の空き家を活用し、天井裏、畳下、障子の断熱処理を行いました。断熱した空き家は来年度以降、広野町への移住を推進していくための「お試し住宅」として活用していくと伺っています。まちの資源を有効活用し活性化していくことは非常によいことだと思います。「断熱DIYワークショップ」では座学でレクチャーを受け、「断熱」が健康に及ぼす影響や温暖化が世界に及ぼす影響も学ぶことができ、今後ますます「断熱」が必要になってくるものと感じました。1年通して暖かい広野町ですが、冬場は氷点下になることもしばしばあります。「ヒートショック」を未然に防ぎ、快適な生活環境を整え健康な身体づくりを行う意味でもご自宅の断熱処理を検討してみたいかがでしょうか。



英語であれこれ 第3回



Rush Hour Thoughts to Ponder

I am often stuck in a traffic jam on my way to work. I find it understandable since my starting point is Iwaki city. Having to travel 25 kilometres and spend a little over 30 minutes to get to my school can sometimes be adventurous and dramatic. It can be inconvenient to many and obnoxious to a few, however, most of the time, I feel the opposite. You may find it weird, but yes, on many occasions, I feel unworried during heavy traffic. I do not stress myself on things beyond my control. On a different note, perhaps, this is because I get to have a unique space for reflecting, but mostly, for singing (grinning). Seriously speaking, it is in this situation where time seems to fly fast, but the things around us seem to move slowly. At times, only in these moments we get to realize that we're too focused on our goals, and our eyes are very much set at the finish line, hence we fail to notice and appreciate the little things along the way which could have made our journey fun and exciting.

Just like in life, we are obsessed in securing the things we think that can provide us a comfortable and happy future. It's like we always save the best for tomorrow and let go of a could-have-been-amazing today. We tend to suffer in the present as we sacrifice our time and pour our undivided attention to our jobs for 20 to 30 years or even more, and only to enjoy a few years after in our early or late 60s. Our idea is to always prepare for the future that we sometimes forget to live in the present. Nevertheless, soaking ourselves in our 8-10hour jobs needs a space. Yes, we all have bills to pay. What only makes it sad is when we deprive ourselves of living a decent, happy, and holistically healthy life because of "just working".

Most of us are very passionate and committed to our professions and careers. I admire people with such dedication, moreover I am astonished by people who manage to enjoy life even being super occupied and busy with part time work and growing their own projects. In reality, in order to keep our inner drive propelling to cater the demands of our jobs, we need to establish equilibrium between life and work. Kudos to those who got two or more jobs! I wonder how you balance life and work despite how full your plates are. Well, I am sure you have a way on how to sprinkle happiness, optimism, and hope to everything you do - that's the mindset and character worth emulating!

Always remember that time flies so fast, and even the first sunrise of 2023 feels like yesterday. Thus, make each day count. Go for a walk and be with the nature. Get some fresh air at the beach. Bond with your family most often. Laugh with your friends. And above all, be kind to others, because you can never go wrong by being kind. These simple acts create the biggest impact when reminisced. And most of the time, these little things can bring out our genuine smile. According to Sarah Louise Delan, "Life is short, and it's up to you to make it sweet." I couldn't agree more. Happy Valentine's Day in advance!

自分と向き合うラッシュアワーでの考え方と

私はよく通勤途中で渋滞に巻き込まれます。いわき市が出発点なので当然ですね。学校まで25キロ移動し、30分強を費やさなければならぬことは、冒険的でドラマチックな場合があります。多くの人にとっては不便で、ある人にとっては不快かもしれませんが、ほとんどの場合、私は逆のように感じます。変だと思われかもしれませんが、そうです。多くの場合、交通量が多いことを気にしていないのです。なぜなら、自分がコントロールできないことに対して、あまりストレスを感じません。別の言い方をすれば、この時間が自分と向き合う時間を確保できるからです。実際は、ほとんどは歌っています(笑)まじめに言えば、時の流れは速い状況にあっても私たちの身の回りのことはゆっくりと進むように感じます。ときどき、私たちは目標に集中しすぎ、目がゴールにだけ向けられます。そうなる、私たちの旅を楽しくワクワクさせてくれるような途中の小さなことに気づき、良さを認めることができなくなっています。人生と同じように、私たちは快適で幸せな未来を与えてくれるものを得ようとします。いつも明日のために最高のものを取っておき、素晴らしい今日を手放すかの如く。20年から30年、あるいはそれ以上、自分の時間を犠牲にしながら、仕事に専念して、現在に苦しむ傾向があります。そして、60代前半後半残りわずかな老後を楽しむために私たちは今を生きることを忘れて、将来のことばかり考えています。それでも、8~10時間の仕事に没頭するには、それだけの時間が必要です。確かに、私たちはみんな、生活費を払う必要があります。ただ悲しいのは、「働くことだけ」のせいで、幸せで健康的な生活を送ることができなくなったことです。

私たちのほとんどは非常に情熱的で、自分の職業やキャリアに専念しています。私はそのような献身的な人々を尊敬しています。さらに、アルバイトや自分のプロジェクトの成長に時間を追われ、忙しくしていても、人生を楽しんでいる人々には驚かされます。現実には、仕事の要求に応えるために内なる衝動を駆り立て続けるためには、生活と仕事の間のバランスを確立する必要があります。2つ以上の仕事を成し遂げる方々に敬意を表します。素晴らしいのに、生活と仕事のバランスをどのように取っているのでしょうか。自分がすることに、幸せや楽しさ、それに希望を盛り込む方法がきっとあるでしょう。その考え方と性格は見習う価値があります。

光陰矢の如し。毎日有意義に過ごしましょう。散歩に出かけ、自然とともにあり、浜辺で新鮮な空気を吸いましょう。あなたの家族と絆を深めてください。友達と笑いましょう。そしてなによりも、周りの人に親切であること。親切であれば道を踏みはずすことはありません。これらのシンプルな行動は、思い出したときに最大の影響を与えます。ほとんどの場合、これらの些細なことは私たちの本当の笑顔を引き出すことができます。サラ・ルイズ・デランによると、「人生は短く、それを甘くするのはあなた次第です。」まさにこの通りです!ハッピーバレンタイン!

広野文芸欄

季節を詠む 時流を讀む  
広野町如月句会 猪狩行々子選

春光を弾く少女の一輪車  
鉦穴きれいにかがり春日和  
機内より雲の彼方の寒茜  
水鳥の固まり三つ朝の沼  
一粒を十と数えて年の豆  
コロナ禍に負けぬ気概や寒卵  
十二年経たる更地の芽吹きかな  
声援飛ぶパークゴルフや冬日和  
紅椿南の枝より咲き初むる  
朝東風の錆シヤッターを波打たせ  
豆撒くや息災願ふ一握り  
春菊の香りを刻み母思ふ  
浮水鯉の背びれの動くまま  
ほつほつと寒紅梅の匂ひかな  
春めいて黄色鮮やか目玉焼き  
卒業の花束抱きハイタツチ

遠藤 健太郎  
塩 史子  
月 暁  
令子  
鈴木 尚子  
遠藤 恵美子  
浅川 幸子  
芦川 鋭章

会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野町俳句会 ☎090-7063-1676